



特定非営利活動法人
アジアの誇り・プレアビヒア日本協会
2023年 活動報告書

(プレアビヒア寺院第3楼門 2023年7月)

(エコビレッジ植樹祭 2023年7月)

2024年7月



特定非営利活動法人
アジアの誇り・プレアビヒア日本協会

目 次

1	2023 年度事業報告及び活動結果について	1
1.1	自主事業	1
1.2	助成事業の実施	1
1.2.1	緑の募金事業	1
1.2.2	日中植林・植樹国際連帯事業	2
1.2.3	イオン環境財団助成事業	4
1.3	その他事業	5
1.3.1	定時総会開催	5
1.3.2	理事会開催	5
1.3.3	その他（広報事業）	5
2	2023 年度決算報告	9
3	2024 年度事業計画	12
3.1	2024 年度事業計画	12
3.1.1	事業実施の方針	12
3.1.2	実施内容	12
3.1.3	カンボジア NGO 支援	13
3.1.4	会員確保強化	13
3.1.5	広報活動	14
3.2	2024 年度予算計画	15
4	役員、顧問	16

1 2023 年度事業報告及び活動結果について

2023 年 4 月～2024 年 3 月の事業は、パンデミックによるカンボジア入国制限も完全に解除され、既往の渡航手続きになりました。むしろ入国手続きが簡素化されて入国カードが廃止され、代わりに「e-arrival-card」が導入されました。しかし、プノンペンやシムリアップではまだまだ海外の観光客が戻ってきておりません。また、シムリアップ国際空港が移設され、シムリアップの市街地から東に約 40 分の位置に大型空港として 2023 年 10 月にオープンし、旧空港は閉鎖されました。今後の観光客増大に対応した展開です。協会の活動も、現地渡航が可能となり、年間数度の訪問を実施できるようになりました。

1.1 自主事業

自主事業としては、(1) 開発支援事業（エコパークにおける農業技術移転）、(2) 助成・受託事業申請活動を計画し、(1) の開発支援では協会員が 4/6/7/9/10/2 月の 6 度にわたり現地を訪問しエコビレッジ住民との協議、オーソリティとの協議など、現地の情報収集、課題や将来目標の協議、次の事業に向けた準備をしました。

(2) の助成・受託事業申請活動では、現地との協議も踏まえ、3 件の申請を行い、3 件とも採択となりました。2024 年 1 月から、これらの事業も開始されました。

助成事業申請一覧

No	申請先	事業名	申請概要	申請日時
1	日中友好会館	日中植林・植樹国際連帯事業	2022 年度植林事業の維持管理事業の申請	2023 年 11 月 22 日申請
2	日中友好会館	日中植林・植樹国際連帯事業	プレアビヒア州エコビレッジ地区周辺環境修復のための植林事業 2 (400 万円)	2023 年 8 月 29 日提出
3	イオン環境財団	イオン環境活動助成公募	カンボジア王国プレアビヒア州エコビレッジ地区森林環境修復活動(92 万円)	2023 年 7 月 31 日提出

助成事業審査結果一覧

No	申請先	事業名	審査結果	事業期間
1	日中友好会館	日中植林・植樹国際連帯事業	12 月 22 日内定。1 月 10 日契約。40 万円	2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日
2	日中友好会館	日中植林・植樹国際連帯事業	12 月 10 日内定。1 月 26 日契約 402 万円	2024 年 1 月 26 日～25 年 1 月 25 日
3	イオン環境財団	イオン環境活動助成公募	24 年 2 月 12 日採択通知。92 万円。	2024 年 4 月 1 日～24 年 3 月 31 日

1.2 助成事業の実施

1.2.1 緑の募金事業

国土緑化推進機構助成事業で、緑の募金 SDGs 貢献使途限定募金事業を、2022 年 12 月～2023 年 11 月の期間で総額 120 万円の予算で実施しました。事業ではエコビレ

ッジでの環境改善を目指す植樹事業を実施しました。

時期	内容
R4年12月	「美しい森」植樹チーム会議開催。 植樹祭計画作成（植樹区域整地・下草刈り実施）。
R5年1月	植樹（1000本）実施。
R5年3月	第二期（1000本）植樹
R5年3月-6月	地域住民による養生活動（給水）、記録作成。
R5年7月	地域住民による養生活動（給水）、記録作成
R5年8月	地域住民による養生活動（給水）、記録作成。
R5年9月	地域住民による養生活動（下草刈、給水）、記録作成。 第三期（11月1000本）植樹（苗木購入、整地、下草刈）
R5年10月	地域住民による養生活動（下草刈、給水）、記録作成。



住民との勉強会



苗木購入



整地作業



植樹作業

1.2.2 日中植林・植樹国際連帯事業

2022年12月に採択され、2023年1月から現地での事業実施準備の協議（カウンターパートのカンボジア政府文化芸術省プレアビシアオーソリティ及び地域住民）を開始。2023年12月までの期間で7,000本の植樹を実施しました。

月	作業概要
1	委員会を組成。委員会調整及び事業調整実施。委員会を開催し、日本側とWEB会議を通じた専門家との意見交換・技術交流
2	委員会を開催。日本側とWEB会議を通じた専門家との意見交換・技術交流
3	委員会を開催。日本側とWEB会議を通じた専門家との意見交換・技術交流。植樹区域2ha地拵え、除草作業、植樹祭パンフレット作製。防護柵整備、整備区域について除草整備（除草作業・下刈2.5ha）、苗木購入確保（2,000本）、苗木搬入（2,000本）、植樹祭看板作製

4	委員会を開催。日本側と WEB 会議を通じた専門家との意見交換・技術交流、苗木購入確保 (1,000 本)。植樹区域 2ha 地拵え、除草作業、苗木購入確保 (1,000 本)
5	本年度整備 2.5ha について地拵え、トラクター借用整地。苗木購入 (1,000 本)、森林造成資機材調達 (シャベル、ジョウロ)、灌水施設整備。苗木運搬、肥料購入
6	本年整備 2.5ha について除草整備、植樹祭準備。
7	植樹苗木確保 (1,000 本)。植樹祭開催 (2ha、1,000 本植樹)
8	防護柵整備。
9	補植苗木確保 (150 本)。環境保全維持研修会の開催準備、植樹実施 (1000 本)
10	維持管理研修会開催。
11	乾季維持管理活動 (給水、施肥) 実施
12	乾季維持管理活動 (給水) 実施。成長記録作成

当事業では、現地住民との意見交換会を定期的実施した。除草作業、苗木調達、植樹祭実施など、多岐にわたる活動を、住民やパゴダ委員会、学校と共同して実施した。



パゴダ委員会共同式典



住民協議



苗木調達活動



植樹祭の集合写真



植樹後の生育状況



植樹用穴掘り作業



植樹活動



植樹区域整地作業

1.2.3 イオン環境財団助成事業

2023年2月に採択され、2023年4月から2024年3月までの1年間で、総予算102万円で植樹事業を通じた里山づくり事業を実施した。

事業は地域住民の共同管理地区（カンボジア政府管理地）のエコパーク及び、その隣接地にパゴダ（地域が運営する寺院）と小中学校があり、彼らと共同してパゴダ環境保全とエコパークでの環境公園（森林・花卉・果樹公園）の育成活動を実施した。

現地事業はカンボジア政府文化芸術省 National Authority、パゴダ運営体（地域住民によるパゴダ保全組織）、現地 Techo 小中学校の学生と共同で実施した。

現地活動実施内容

月	時期	実施内容
2024年4月	上旬	植樹事業実施委員会結成と事業計画説明会開催
2024年5月	中旬	植樹区域の除草、整地作業の実施 ・トラクターによる既往灌木除去整地 ・草刈機借用による除草作業
2024年6月	下旬	植樹苗木の選定と確保と搬送 ・植樹対象苗木（森林用樹木、果樹、花卉）選定と購入 ・購入苗木の搬送（現地搬入と保管）
2024年7月	中旬	植樹際の開催と記念植樹 ・植樹際案内作成と配布、看板設置2か所 ・学校、お寺（パゴダ）、住民の参加 ・記念植樹実施（約500本）
2024年9月	下旬	第2回の植樹のための整地作業実施 第2回の植樹作業実施（約800本）
2024年10月	21日	植樹区域の管理作業実施 ・雑草の駆除 ・枯渇苗木の補植作業実施 植樹区域維持管理勉強会開催 ・現地専門家（州政府専門家）による説明
2024年11月	30日	乾季維持管理作業実施 ・給水作業実施
2024年12月	10日	乾季維持管理作業実施
2025年2月	15日	乾季維持管理作業実施（給水）
2025年3月	下旬	乾季維持管理作業実施（給水作業）



ボランティア植樹



勉強会開催

1.3 その他事業

1.3.1 定時総会開催

日時：2023年6月24日（土曜日）

場所：御茶ノ水事務所、及びZOOM会議

出席：会員14名中委任状を含め12名（86%）出席して成立しました

1.3.2 理事会開催

2023 理事会を以下のとおり開催。

開催月日	審議・報告事項	開催月日	審議・報告事項
4月8日 (ZOOM 会議)	決算、総会予定、日中・緑の募金実施報告	10月21日	助成申請提出報告（イオン、日中）、事業進捗報告
5月13日	総会議事、事業実施状況報告	11月25日	助成申請提出報告：日中2年度目の維持管理事業、現地事業進捗報告
6月24日	総会審議結果、事業計画	12月16日	助成申請報告：日中維持管理採択、日中2024年採択
7月29日	東京都報告、事業進捗報告、助成申請計画（イオン、日中）	1月20日	日中契約（維持管理、2024年事業）イオン採択内定連絡、現地事業報告
8月26日	助成申請提出（イオン、日中）、事業進捗報告	3月2日	現地活動状況、2023年事業報告書提出
9月30日	事業報告、助成申請提出報告（イオン、日中）	4月6日	決算概要、ICC 会議報告

1.3.3 その他（広報事業）

ホームページ改定を実施。新着情報を4月から3月の期間で、21件公表。

公表日付	項 目
2024.03.19	2024年春季 UNESCO 技術会議、ICC-PV 会議
2024.02.21	エコビレッジ訪問と植樹委員会チームとの懇談
2024.02.20	ナショナルオーソリティとの協議開催
2024.02.19	団体賛助会員シバタ工業㈱プノンペン訪問
2023.12.11	2023年秋季 UNESCO 技術会議、ICC-PV 会議開催
2023.12.11	現地での維持管理作業
2023.12.06	早稲田大学アジア太平洋研究科研究員現地訪問インタビュー
2023.10.19	植樹委員会チームと環境維持管理勉強会の開催
2023.10.19	エコビレッジ訪問と植樹委員会チームとの懇談

2023.10.19	お花畑のリニューアル
2023.10.18	植樹後の木々の成長
2023.07.31	植樹祭と記念植樹
2023.07.31	NAPV と意見交換実施
2023.07.21	2023 年植樹祭に向けてパゴダ整地開始、苗木贈呈
2023.07.20	ココナツの苗木を NAPV と共同植樹
2023.06.27	協会職員が Eco-Village に滞在
2023.06.24	2023 年総会開催
2023.06.13	現地での NGO 活動に向けカンボジア税務署との協議
2023.05.05	現地で今年の植樹に向けた整地作業
2023.04.27	エコビレッジで農家の方々と意見交換会
2023.04.26	協会職員がプノンペンを訪問

■新着情報 / News

- 2024.03.19 2024年春季UNESCO技術会議、ICC-PV会議
- 2024.02.21 エコビレッジ訪問と植樹委員会チームとの懇談
- 2024.02.20 ナショナルオーソリティとの協議開催
- 2024.02.19 団体賛助会員シバタ工業㈱プノンベン訪問
- 2023.12.11 2023年秋季UNESCO技術会議、ICC-PV会議開催
- 2023.12.10 現地での維持管理作業
- 2023.10.19 早稲田大学研究員現地訪問インタビュー
- 2023.10.19 植樹委員会チームと環境維持管理勉強会の開催
- 2023.10.19 エコビレッジ訪問と植樹委員会チームとの懇談
- 2023.10.19-1 お花畑のリニューアル
- 2023.10.18-1 植樹後の木々の成長
- 2023.07.31-2 植樹祭と記念植樹
- 2023.07.31 NAPVと意見交換実施
- 2023.07.21 2023年植樹祭に向けてパゴダ整地開始、苗木贈呈
- 2023.07.20 ココナツの苗木をNAPVと共同植樹
- 2023.06.27 協会職員がEco-Villageに滞在
- 2023.06.24 2023年総会開催
- 2023.06.13 現地でのNGO活動に向けカンボジア税務署との協議
- 2023.05.05 現地で今年の植樹に向けた整地作業
- 2023.04.27 エコビレッジで農家の方々と意見交換会
- 2023.04.26 協会職員がプノンペンを訪問

AVAJ
PVAJ 法人情報

入会のご案内
皆様からのご支援をお待ちしております。

当協会の最新情報は、Facebookで！

NAPVと意見交換実施

[2023年07月31日]
NAPVと7月の意見交換会を開催しました。2023年度事業の進み方の確認と、2024年度事業に向けた課題の共有、プロジェクト計画を確認しました。NAPVで苗場の管理と提供を事業化すべく共同する事も確認しました。

(NAPVプロジェクト協議)

お花畑のリニューアル

[2023年10月19日]

昔、協会で整備してお花畑のリニューアルをNAPVが計画し、かつての樹木を保存しながら、お花畑公園として整備が進んでいます。近隣の農家の方々も久しぶりの土木工事で汗を流していました。でも、ここも笑顔であふれていました。来年には花いっぱい公園となります。



(お花畑整備 2)

ココナツの苗木をNAPVと共同植樹

[2023年07月20日]

NAPVから相談があり、この7月でプレアピヒア寺院の世界文化遺産登録から15年を経て、記念植樹のためのココナツ苗木を準備して共同で植樹しました。



(ココナツ植樹)

植樹後の木々の成長

[2023年10月18日]

過去に行った協会の植樹活動の結果を確認いたしました。見事に成長しております。日本と比べ、その成長の速さには驚くばかりです。既に背丈を超えました。また、2020-2021年に実施した溜池の整備の時に、周辺に植樹した木々が根着いて、池周辺の景観を形成してくれました。手前から背後に向けて低木、中木、高木の木々がそろいました。



(2020年植樹の成長)

エコビレッジ訪問と植樹委員会チームとの懇談

[2023年10月19日]

現地の方々はいつも明るく、元気です。植樹活動、農業強化事業などいろんな課題と希望を伺いました。



(植樹委員会との意見交換 2)



特定非営利活動法人
アジアの誇り・プレアビヒア日本協会

(苗床プロジェクト)2023年2月

2022年 活動報告書

(プレアビヒア寺院第2楼門 2023年2月)



日時:2023年8月

特定非営利活動法人
アジアの誇り・プレアビヒア日本協会

2 2023 年度決算報告

貸借対照表

[税込] (単位:円) 2024年3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	1,993,761
小口 現金	6,320	流動負債合計	1,993,761
普通 預金	836,115	【固定負債】	
現金・預金 計	842,435	長期借入金	116,767
(売上債権)		役員借入金	1,083,000
未収金	4,779,000	固定負債合計	1,199,767
売上債権 計	4,779,000	負債合計	3,193,528
流動資産合計	5,621,435	正味財産の部	
		前期繰越正味財産	3,352,257
		当期正味財産増減額	△ 924,350
		正味財産合計	2,427,907
資産合計	5,621,435	負債及び正味財産合計	5,621,435

財産目録

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金 6,320

普通 預金 836,115

みずほ銀行丸之内支店 (830,749)

ゆうちょ銀行 (513)

ACLEDA BANK (4,853)

現金・預金 計 842,435

(売上債権)

未収金 4,779,000

売上債権 計 4,779,000

流動資産合計 5,621,435

資産合計 5,621,435

《負債の部》

【流動負債】

未払金 1,993,761

流動負債合計 1,993,761

【固定負債】

長期借入金 116,767

役員借入金 1,083,000

固定負債合計 1,199,767

負債合計 3,193,528

正味財産 2,427,907

#

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	105,148		
賛助会員受取会費	57,000		
【受取寄付金】			
受取寄付金	309,895		
【受取助成金等】			
受取助成金	5,370,000		
経常収益 計	5,370,000		5,842,043
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
臨時雇賃金	307,157		
通 勤 費(事業)	42,140		
人件費計	349,297		
(その他経費)			
業務委託費	218,250		
会 議 費(事業)	18,980		
旅費交通費(事業)	1,672,269		
通信運搬費(事業)	443,245		
消耗品 費(事業)	2,633,305		
水道光熱費(事業)	131,992		
地代 家賃(事業)	586,234		
賃 借 料(事業)	324,462		
支払手数料(事業)	43,854		
その他経費計	6,072,591		
事業費 計	6,072,591		6,421,888
【管理費】			
(人件費)			
通 勤 費	3,440		
人件費計	3,440		
(その他経費)			
通信運搬費	96,379		
消耗品 費	10,988		
水道光熱費	37,182		
地代 家賃	122,200		
接待交際費	32,556		
支払手数料	1,760		
その他経費計	301,065		
管理費 計	301,065		304,505
経常費用 計	6,726,393		6,726,393
当期経常増減額			△ 884,350

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

貸倒 損失 40,000

経常外費用 計 40,000

税引前当期正味財産増減額	△ 924,350
当期正味財産増減額	△ 924,350
前期繰越正味財産額	3,352,257
次期繰越正味財産額	2,427,907

活動計算書の注記

(単位：円)

科目	自然環境保全補修事業	植林植樹事業	農村開発事業	観光開発事業	広報事業	教育支援事業	事業部門計	管理部門	合計
経常費用									
(1) 人件費									
臨時雇賃金		15,855	291,802				307,157		307,157
給与									
通勤費		2,107	40,033				42,140	3,440	45,580
人件費計	0	17,461	331,836	0			349,297	3,440	352,737
(2) その他経費									
業務委託費		218,250					218,250		218,250
印刷製本費									
会議費		18,980					18,980	32,556	51,536
旅費交通費		234,116	943,033		495,120		1,672,269		1,672,269
資機材購入費									
通信運搬費		62,055	288,103			93,082	443,245	96,373	539,624
消耗品費								10,988	10,988
水道光熱費	4,024	36,894	51,941	7,942	2,753	29,038	131,992	37,182	169,174
地代家賃	17,871	163,962	230,691	32,610	12,229	128,972	586,234	122,200	708,434
新聞図書費									
保険料									
租税公課									
研修費									
支払い手数料			43,854				43,854	1,760	45,614
賃借料		324,462					324,462		324,462
雑費									
種苗木木費		2,633,305					2,633,305		2,633,305
その他経費計	21,894	3,691,924	1,557,627	39,952	510,103	251,092	6,072,591	301,065	6,373,656
経常費用計	21,894	3,709,385	1,889,463	39,952	510,103	251,092	6,421,888	304,505	6,726,393
当期経常増減額	-854	925,836	869,096	-1,439	400,052	30,195	2,222,885	-167,686	2,055,199

3 2024 年度事業計画

3.1 2024 年度事業計画

3.1.1 事業実施の方針

自主事業、助成事業、各種委託事業をとおしてプレアビヒア地域の発展の基礎を確立します。以下、各分野別の事業概要です。

(1) 自主事業 ・ 自主事業 ・ 連携交流事業	① 会員派遣事業 ② 文化・技術支援事業 (現地学校支援、現地住民との共同)
(2) 受託事業 ・ 助成事業 ・ 公的資金等の受託事業展開	① 日中国際連帯植樹事業 ② イオン環境助成事業
(3) カンボジアNGO支援事業	① 現地NGO活動支援 ② カ国外務省とのMOU更新手続き ③ カ国税務手続きの協議と手続実施
(4) 広報活動の推進事業	① ホームページ更新・拡充 ② 会員向け広報事業 ③ 一般向け広報事業
(5) その他事業	① 定時総会開催 ② 理事会開催 (毎月) ③ 会員の募集増強 ④ その他、定款に定める事業

3.1.2 実施内容

(1) 自主事業について

① 会員派遣事業

会員の参加を促し、積極的な現地交流を強化します。一部費用を支援。

② 文化・技術支援事業

各種助成による環境事業と連携して現地のパゴダ (仏教寺院)、学校や住民と環境活動、森林整備活動を共同で実施します。

(2) 助成・補助事業について

以下の各事業について、公募申請を予定します。

① N連申請 (外務省)、日中国際連帯植樹申請 (外務省、日中会館)

前年度に引き続き、次年度に向けた助成事業獲得に向けた申請活動を実施します。

② 団体賛助会員連携事業

会員相互の活性化を目指し、団体賛助会員と連携した事業を企画し実施します。

③ 民間助成事業

前年度に引き続き、イオン環境助成に応募を予定します。
現地の環境保全、公園計画などに連携して現地の高校や小中学校
および住民と連携した環境保全活動を実施します。さらに植樹を
実施し環境教育も実施します。

以上の、各事業で想定される予算は以下の通りで、総額 3,390,000 円を
見込みます。

No	事業名	想定予算 (円)	管理予算 (円)
1	イオン環境助成	960,000	100,000
2	日中国際連携事業	4,009,000	400,000
3	団体賛助会員連携事業	100,000	10,000
	合 計	5,069,000	510,000

3.1.3 カンボジア NGO 支援

当協会のカンボジア組織となるカンボジアの国際 NGO Preah Vihear
Association Japan について、以下の支援を実施します。

(1) 現地プレアビヒアオーソリティと共同した農業支援

カンボジア外務省との MOU、オーソリティとの MOU 更新を行い、次
の共同活動を推進します。

- ① N 連事業の実績を継続し、試験耕作の支援
- ② 各種助成事業に基づく環境事業の支援
- ③ その他

(2) 日本からの支援による事務体制整備

カンボジア政府への納税処理、労働許可処理などへの対応、日本からの
事業への経理対応のための事務支援を実施します。

(3) カンボジア政府との連携

納税、年次活動報告提出、労働環境報告など実施します。

3.1.4 会員確保強化

各事業の展開と合わせて、会員の増強を図ります。

＜現 状＞

区 分	会員数	備 考
正会員	14(16)	() は名簿、裸字は会費納入数
賛助会員 (個人)	17(33)	
賛助会員 (学生)	0(0)	
賛助会員 (団体、企業)	1(2)	

＜2024 年 3 月計画＞

区 分	会員数	備 考
正会員	14→15	+1
賛助会員 (個人)	17→20	+3
賛助会員 (学生)	0→3	+3
賛助会員 (団体、企業)	1→2	+1

会員数増強に伴い会費収入として、約 300,000 円を見込みます。

また、賛助会員からの積極的な寄付金収入を獲得することと、団体・企業会員からの寄付金収入、講演会などの活動を通じた寄付金収入も計画します。

＜寄付金獲得事業＞

No	種 別	目 標 (円)	備 考
1	賛助会員寄付獲得	20,000	
2	団体・企業会員寄付	100,000	
		120,000	

3.1.5 広報活動

(1) ホームページ更新・拡充

会員拡充、賛助会員拡充にホームページの更新・拡充は大きな役割を果たします。当協会のホームページは、毎年の更新など情報発信が進みつつあり、今年度も、以下を計画します。

- ① 協会からの発信 (現地情報、事業状況、イベント発信、新着情報)
 - ② 会員からの発信 (ニュース、関連情報など)
 - ③ 現地情報 (NGO活動、オーソリティ活動、エコパーク等)
- 同時に英文での発信も進め、NGOのページ開設を目指します。

(2) 会員向け広報事業

会員向け広報として、①協会広報誌の作成 (パンフレット)、②ニュースレターの創設を実施。メールでの配信、郵送での配信を実施します。

(3) 一般向け広報事業

ホームページや会員向け広報の情報の中から、一般向けとして現地活動の積極的PRを行うことを目標に、会員向け資料を作成し配布します。

3.2 2024 年度予算計画

2024 年度収入計画

項目	内容	予算	備考
1.会費	正会員、賛助会員会費	300,000	
2.受託事業	助成事業、公的資金補助事業	5,069,000	
3.各種寄付金	会員寄付等	120,000	
合計		5,489,000	

2024 年度支出計画

事業項目	事業内容	予算	担当理事、他
1.運営管理	運営管理に関わる事業	1,100,000	事務局
2.自主事業	① 連携交流事業 ② 支援事業	20,000	各理事
3 各種助成事業	① 各助成事業	4,319,000	各理事
5.カンボジア NGO 支援事業	・ NGO 活動支援	20,000	各理事
6.広報事業	・ ホームページ更新 ・ 関連広報実施	10,000	事務局
7.その他事業	① 総会開催 ② 理事会開催（毎月） ③ 事務局体制の強化 ④ 会員の募集増強	20,000	理事長、副理事長、全理事
合計		5,489,000	

4 役員、顧問

2024年度 理事・監事・役員名簿 2024年7月から2025年6月まで 特定非営利活動法人アジアの誇り・プレアビヒア日本協会			
役名	氏名	備考	就任期間
理事長	森田 徳忠	元アジア開発銀行融資局長 カンボジア政府経済顧問	2024年6月22日～ 2025年6月21日
副理事長兼事務局長	伊藤 一正	前東京都市大学大学院客員教授 Asia Water Council (アジア水会議) 理事 ㈱International Business Information Bank 代表	2024年6月22日～ 2025年6月21日
理事	中村 正孝	元デクシア クレディ ローカル銀行東京支店 常勤顧問、 前NPO 法人プラネットファイナンスジャパン専 務理事・事務局長	2024年6月22日～ 2025年6月21日
理事	小林 慶吾	株式会社ヴァンテージ 代表取締役	2024年6月22日～ 2025年6月21日
理事	木村 丞一	元国際協力銀行ニューデリー首席駐在員、元資 源エネルギー庁、元アジア開発銀行	2022年6月25日～ 2024年6月24日
理事	畑中 邦夫	元駐ルワンダ特命全権大使、 元国際協力銀行中央アジア・アフリカ・中南 米担当部長 元海外経済協力基金パリ首席駐在員	2022年6月25日～ 2024年6月24日
理事	町田 貴芳	前AIT 大学院修士	2022年6月25日～ 2024年6月24日
監事	佐藤 敬	ASEAN 新加盟4カ国 (CLMV) を応援する会代 表、元国際協力銀行	2022年6月25日～ 2024年6月24日
顧問	伊那 義孝	アイ ゲージ株式会社 代表取締役	2022年6月25日～ 2024年6月24日
顧問	浅野 大介	経済産業省商務情報政策局	2022年6月25日～ 2024年6月24日

理事7、監事1名、顧問2名

西暦 年 月 日

入会申込書

NPO 法人アジアの誇り・プレアビヒア日本協会 宛

(②以下をご記入ください。)

FAX 03-5259-5073

contact@preahvihear.org

① 会員 No _____ (事務局記入)

② 氏名 <small>ふりがな</small>	(③生年月日: 西暦 年 月 日)		
⑤ 職業			
⑤ 会員区分 (○をつける)	正会員 ・ 賛助会員 (一般・学生) ・ 賛助会員 (企業・団体)		
⑥ 書類送付先	自宅 ・ 勤務先		
⑦ 住所	(勤務先の場合) 会社名:		部署:
	〒		
⑧ 電話・FAX・E-mail	TEL:	FAX:	
	@		
⑨ 携帯電話・E-mail	TEL:		
	@		
⑩興味ある事業 (○をつけてください: 複数可)	1. アジア地域の遺跡周辺環境保全、修復事業	2. 植林、植樹、苗木の育成および事前調査事業	3. 地域住民の生活向上と自立への人材育成、職能訓練、農業支援事業
	4. 遺跡及び周辺地域の観光資源開発支援事業	5. 日本の NGO と海外 NGO の連絡調整及び交流支援事業	6. 遺跡全般に係わる広報事業
	7. その他 ()		
⑪ ニュースレター受信 (○をつける)	要 ・ 不要		
⑫ どのようにこの会を知りましたか。	1. 知人の紹介 ()	2. 講演会 ()	3. 新聞 等 ()
	4. インターネット等 ()	5. その他 ()	
事務局記入欄	受付日	データ更新日	入金日
	年 月 日	年 月 日	年 月 日

※頂いた情報は、本会からのお知らせ・ご連絡以外に使用することはありません。

FAXで03-5259-5073までお送りください。又は、emailにて contact@preahvihear.org まで写し(写真、PDF等)をお送りください。

会員資格と特典（参考）

項目	正会員（一般）	賛助会員（一般）	賛助会員（学生）	賛助会員（企業・団体）
入会金	10,000 円	無	無	無
年会費	10,000 円	3,000 円以上	1,000 円以上	30,000 円以上
総会決議権	有	無	無	無
会 報	冊子／電子データ	冊子／電子データ	冊子／電子データ	冊子／電子データ
WEB へのバナー表示	—	—	—	有
事業参加	全事業可	一部事業参加可	一部事業参加可	全事業参加可

入会ご希望の方は、http://preahvihear.org/admission/adm_form.html にアクセスし、お申し込みください。お待ちしております。

アジアの誇り・プレアビヒア日本協会 2023 年 活動報告書

2024 年 6 月 22 日

アジアの誇り・プレアビヒア日本協会 作成